

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その4）です。

## ◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2023 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学 online」の場をお借りして、関市内の12企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

## ◇ 企業紹介

### 【MAKEOVERS(株)】

紙媒体から Web 媒体、商品パッケージのデザインからキャッチコピーの作成など、幅広く携わっています。競争が激しくなく、相手方と長い付き合いができることから、2004年に社長自ら関市で起業しました。営業せずとも相手方との密な関係づくりで様々な仕事ができることが強みです。


その手があった、か。

QUICK DESIGN AID

デザイン事務所が行う  
便利な代行サービスです。  
餅は餅屋に。



【HP】 <https://makeovers.jp/>

関連する 主な SDGs	
--------------------	---

## ◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・デザインを考える人の話を今回初めて聞いてみて、デザイン一つでその会社の信頼を表し、商品の印象を変えられるところがすごいと思いました。私たちが普段何気なく目にしている物や会社や建物、看板とかにはたくさんの工夫がされたデザインがあって、そのひとつひとつに色々な想いが込められていることを学びました。デザインは情報をただ伝えるだけではなく、その先に私たち人間が感じるものがあるからこそ価値なのかなと思いました。すごく面白かったです。ありがとうございました！

・今回の話を聞いて、よく目にしている関牛乳のロゴが、make oversさんの会社で作られていることをはじめて知ったし、デザインひとつひとつに商品のイメージに合うよう工夫されていて、すごいなと感じました！また、デザインは商品の感じ方もとても変わってくるものだし、象徴としてインパクトがないといけない、難しく、そしてすごく大切な役割をはたしているものであると再確認させられました！ぜひこれからも、関市の会社がどのような取り組みをしているのか興味深く調べたいです！

・大衆心理から離れすぎず、新しさや高級感を出すのは難しいことだと分かりました。しかし、デザインで商品の印象だけでなく企業の印象にも大きく影響していることがよく分かり、欠かせないものだと思います。関牛乳のデザインは馴染みやすさも残しつつ、ブランド感もあって、商品を選ぶときに、パッと見て買ってみたいかと思うデザインだと思います。

・身近にある企業が、関牛乳やぶうめらん、カフェほんわかなどよく目にするロゴのデザインをしていることを知った。ロゴはグラフィックデザイン、すなわちコミュニケーションデザイン・情報を伝えるデザインで、モノ・コトの奥を見ること、誰・何のためなのかというコンセプトなどが大切だということ学んだ。これからの生活では、自分が夢中になる時間を持ったり、他のロゴから学ぶ観察力を養ったりしていきたい。

・ひとつのデザインを作るのにも、たくさんの人の願いがあって、たくさんの人と関わってデザインを作り上げていることがわかりました。その企業がどうなりたいたいかや、どうしてこのような製品を作ったのかをしっかりと読み取り、それを表現するというのを聞いて、すごく難しい仕事だなと思うのと同時に、それができた時の達成感はずごいだろうなと思いました。また、そのデザインで、会社の未来が決まるという言葉聞いて、責任感がすごくある仕事だなと思いました。

・普段見ているロゴは製作者や会社の想いがつまっていることがわかりました。ロゴを見ると、商品の特徴がひと目でわかるので、ロゴは考えて作られているんだと思いました。『デザインが会社の未来を変える』とおっしゃっていましたが、本当にその通りだと思います。デザインは人の印象を操作することができるからです。自分の身の周りにあるデザインを注意深く見てみたいと思いました。

・デザインの中でもグラフィックデザインは流通の一部は情報を伝えるデザインであることがわかりました。またデザインをする上で相手に興味を持ち依頼した会社とコミュニケーションを取ることが大切だと聞いてコミュニケーションはデザインと関係ないと思っていたので驚きました。しかしそうすることでその会社ならではのオンリーワンのデザインが生み出せるとわかりました。また、他方向からの視点や観察力がデザインをする上で有すると聞いて、一つのデザインを作るのに時間や労力がとてもかかっていることが知れて学びになりました。

・創業者の想いを大切にするためにも、コミュニケーションや相手に興味を持つことを意識してオンリーワンを導くことがデザインに重要なことだと知って「なるほど」と思いました。デザインにもともと興味があったので面白いお話をたくさん聞いて良かったです。「デザインが会社の未来を変える」という言葉、とても素敵だなあと感じました！

・今までよく見てきたロゴが、関市にある会社でつくられていたことを知り驚きました。コンビニでなんとなく関牛乳を買うことがあったので、それはロゴによる効果なのかもしれないと思いました。客観性などの商業的部分と、斬新さやデザイン性を両立するのはとても難しいことだと思います。デザインの大変さや、奥深さを知ることが出来ました。

・デザインひとつで消費者に与える印象が全く異なり、売り上げに繋がるというのは面白いと思いました。だからこそ、誰を対象にしてどんな印象を持ってもらいたいかをイメージしてデザインを考えることの大切さを改めて感じました。また、高校生になってFRHのような探求活動をしていく中で、チラシやプレゼンなどの相手に伝える機会が増えましたが、あまり上手くできていません。だから、今回のお話を取り入れてチラシやプレゼン作りをして、より活動が有意義なものになるようにしていきたいと思いました。

・今回の講義でデザインのことについてたくさん知ることが出来ました。私は今までデザインのことは知らなくて、興味もあまりなかったけど、今回の話を聞いて、地元のいろんなデザインを作っていることを知って、少し興味を持つことが出来ました。特に、関牛乳のデザインで、昔のものより高級感があるように改良されていることがすごいと思いました。

・デザインの仕事ではロゴやデザインによってお客さんのことを表すので相手に寄り添うことで課題解決を図るというやり方はとても良いなと思いました。このやり方ならお客さんに愛着を持ってもらえるし唯一無二のものが生まれるのにも納得だと感じました。自分も柔軟な考えで様々な問題を解決したいと思いました。今回初めて地元の企業について知れたのでよかったです。

・今まで曖昧に理解していた部分がより鮮明になりました。小さなロゴにも、創業者の想いや、商品をどう見せたいか、という意味が込められていて、商品売るにあたって、そのデザインがいかに関重要かを知ることが出来ました。本日聞かせて頂いたお話をふまえて、自分の進路選択に活かしたいと思います。本日は貴重なお話をありがとうございました。

・私たちに馴染みのあるロゴはそれぞれの企業や作り手の思いが詰まっているものでもあるし、問題解決や他にもさまざまな思いがあり素晴らしいものだと思います。また、会社をただ表すものということではなくコミュニケーションの一つとしても役割があることを知りさらに奥深さを感じることができました。デザインに興味があって今回の話を聞いたけれど、自分が思っているより深い世界でさらに興味を深めることができました。

・企業側だけでなく消費者側のことを考えていらっしゃっていてデザインがもたらす影響の大きさを改めて感じました。ロゴはその企業や商品などの信頼の象徴だとおっしゃっていて確かにロゴはその企業や商品を象徴するものであり、初めてロゴを見た時の印象はその企業や商品に対する印象に繋がるのでロゴはとても大切なものだとおもいました。

・デザイン次第でその会社を周りから見ると印象がとても変わり、今後の売れ行きまで左右することを知ってとても驚きました。デザインはとても大切なものだと知りました。また、これから会社とのロゴを見る時などはどんな所に力を入れて作っているのか、どんな意図があってもこんなロゴを作ったのか、など考えてみていきたいです。